

水の事故について

水の事故は、屋外であれば海水浴場やプールや川など、屋内であればお風呂で多く発生しています。死亡する危険性が高く、また脳に障害が残ることも多い危険性の高い事故です。水の事故を未然に防ぐために予防のポイントを確認しましょう。

☆予防のポイント

- ・ こどもだけで、水辺で遊ぶのは危険です。**音を立てずに静かに溺れることもあります。**
お子様から目を離さないようにしましょう。
- ・ **飲酒**している状態で泳ぐことは危険です。
- ・ 大雨などで増水した川には近づかないようにしましょう。
- ・ 飛び込みによるケガも発生しています。飛び込むことはやめましょう。
- ・ **自分の泳力に過信することなく**、泳ぐ前には準備運動を行い、こまめに休憩をとるようにしましょう。
- ・ 冬場は浴室や脱衣所の温度差により心臓に負担がかかることがあります。**(ヒートショックと呼ばれています)**急激な温度変化がないように注意しましょう。
- ・ 高齢者の方が入浴している際には、**家族の方が定期的に声をかけてあげる**ことも重要です。

